

平成24年4月26日

お知らせ

情報提供先：島根県政記者会
出雲市政記者クラブ

～尾原ダム周辺施設の竣工式・除幕式を行います。～

尾原ダムの周辺施設の竣工式・除幕式を4月29日(日)に行います。

[竣工式・除幕式予定]

平成24年4月29日

午前09時30分頃から 佐白温泉「長者の湯」 [奥出雲町主催]

午前10時30分頃から 尾原地域づくり支援センター [雲南市主催]

午前11時頃から 雲南市道北原本郷線(尾原ダム堤頂道路を含む)
[出雲河川事務所・雲南市共催]

午前11時30分頃から 尾原ダム竣工記念モニュメント[雲南市主催]

※開催場所は別紙を参照して下さい。

問い合わせ先

[長者の湯]

奥出雲町地域振興課 森山・石原 0854-54-2524(直通)

[尾原地域づくり支援センター、尾原ダム竣工記念モニュメント]

雲南市政策企画部ダム対策課 西川 0854-40-1012(直通)

[雲南市道北原本郷線(尾原ダム堤頂道路を含む)]

雲南市政策企画部ダム対策課 西川 0854-40-1012(直通)

国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所 0853-21-1850(代表)

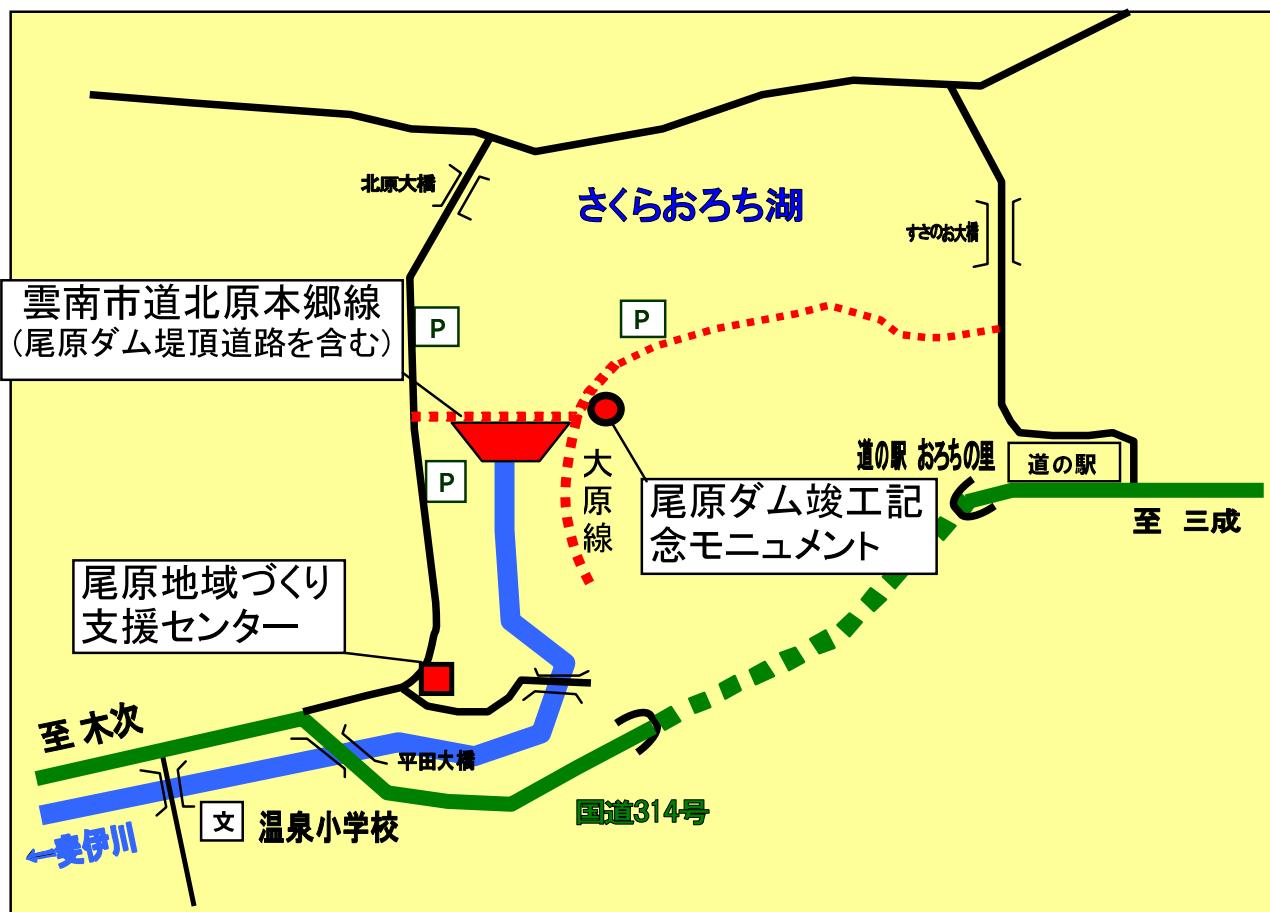
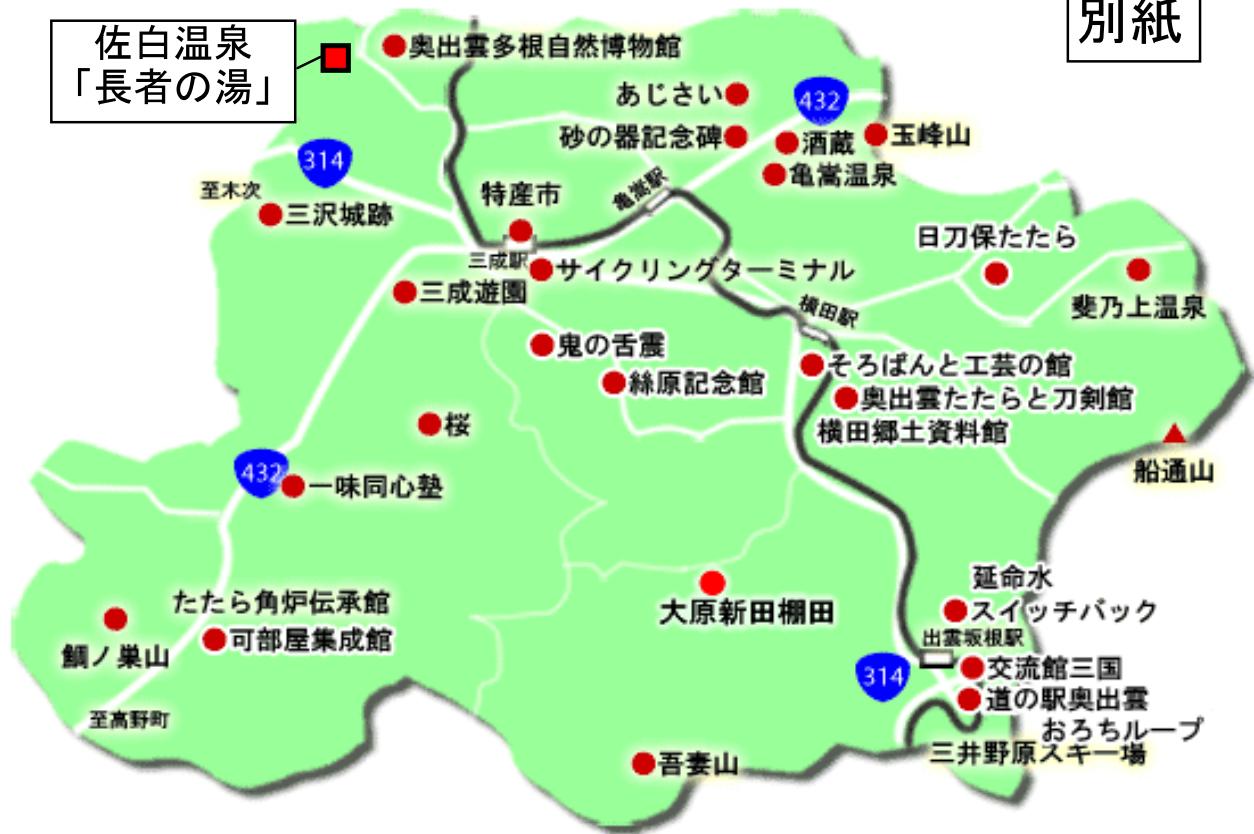
たまだ かずお
(技術)副所長:玉田 一雄

尾原ダム管理支所 0854-48-0780(代表)

いまおか としかず
尾原ダム管理支所長:今岡 俊和



別紙



[参考資料]

4月29日 オープン

奥出雲美肌温泉郷

佐白温泉 長者の湯

稻田姫・長者屋敷、八重垣神社など神話のロマンに彩られた奥出雲佐白の地に、地下深層のミネラルを含んだ、地球太古の眠りから覚めた佐白温泉が誕生しました。

お肌にやさしい高アルカリ単純温泉(PH9.8)で、美肌効果や疲労回復にはもっとも優れた泉質です。

奥出雲の四季折々の自然に囲まれた、岩風呂・露天風呂は、尾原ダムの湖底となつた神話の大河斐伊川の石を用い、加温は木材チップによる優しい温もりと、古代ロマンを感じながら、心身ともに癒される神秘の湯です。

また、心づくしの奥出雲の旬の味覚、ふるさとの味をお楽しみください。

入浴料 大人:300 円、小学生:150 円 未就学児 : 無料

営業時間 … 午前 10 時～午後 9 時

(入浴のみ午前 6 時から、レストランは午前 11 時から)

定休日 … 毎週火曜日 / イベント開催、連休、年末年始など除く

施設案内

- ◆ 男女浴室+男女露天風呂 (源泉かけ流し)
- ◆ レストラン (囲炉裏+テーブル 24席) … 食事、喫茶、宴会
- ◆ 和室 … 休憩、会席、各種交流会場
- ◆ 農産加工施設 / 農業体験実習室
- ◆ ギャラリーコーナー
- ◆ 農産物・特産品の販売コーナー



〒 699-1434

島根県仁多郡奥出雲町佐白 223-5

NPO 法人「奥出雲布勢の郷」

電話/Fax 0854(54)0203

長者の湯 (全景)

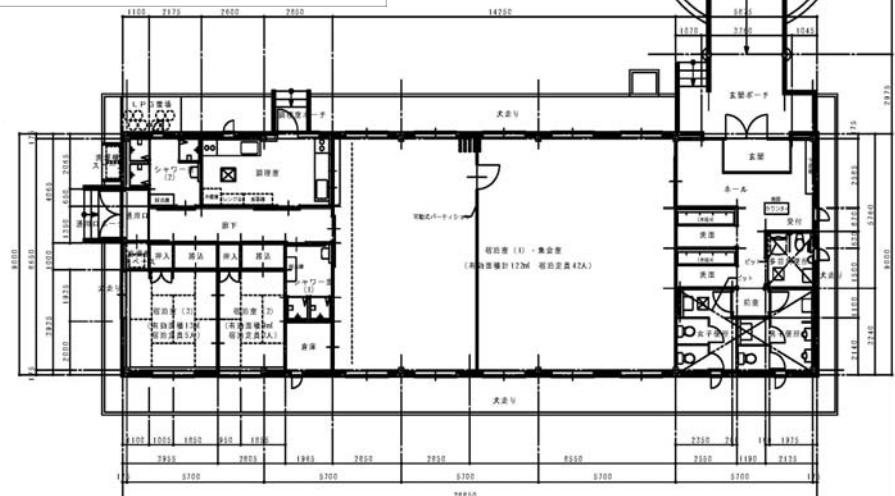
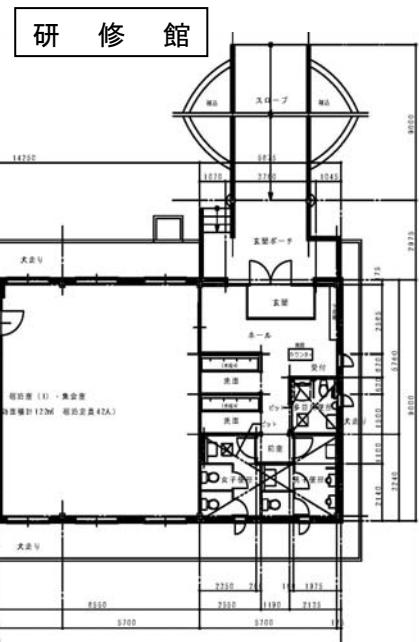
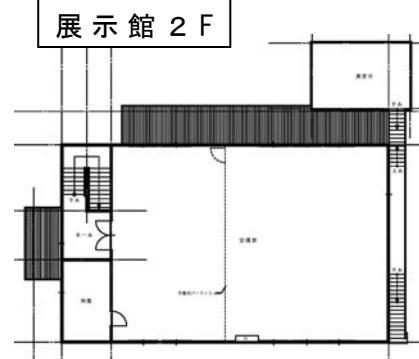
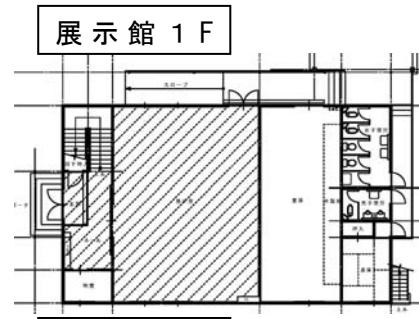
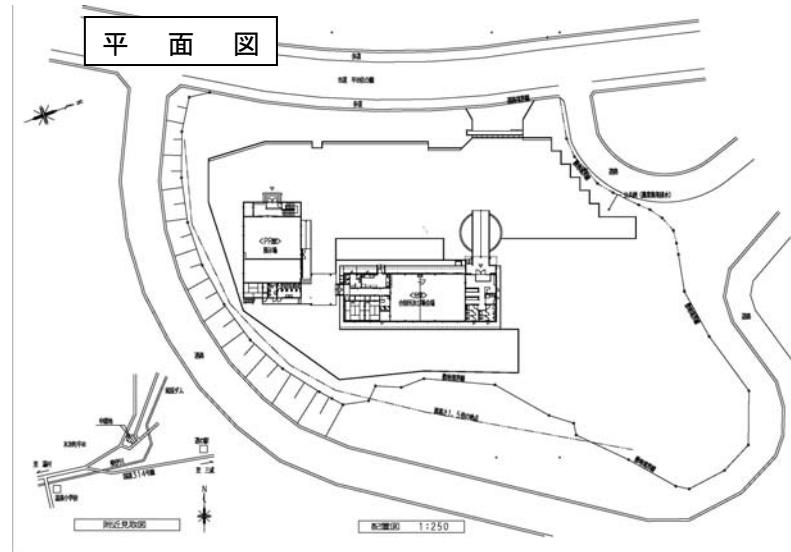
雲南市尾原地域づくり支援センター

H24. 4. 26 資料



国土交通省が尾原ダム建設事業のために設置した工事分室を雲南市が昨年末に取得し、「地域に開かれたダム」整備計画に基づき地元自治会などと協議の上、地域づくり活動を実践する施設として改修した。

事 業 費 :	38,623 千円
敷地面積 :	5,026.61 m ²
研修館(258.99 m ²)	集会室 122 m ² 集会室 A 74 m ² 集会室 B 48 m ² 和室 1 13 m ² 和室 2 9 m ²
展示館(393.14 m ²)	展示室 88 m ² 会議室 167 m ²
宿泊定員 :	50 名(合宿利用)



雲南市道北原本郷線(尾原ダム堤頂道路含む)

尾原ダムの堤頂道路(0.44km)を含む雲南市道北原本郷線(延長 1.37km)を一般開放する。

【延長】

1.37km(うちダム堤頂 0.44km)

【幅員構成】

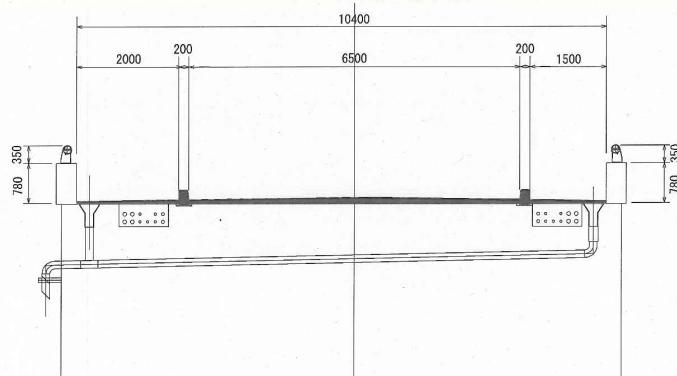
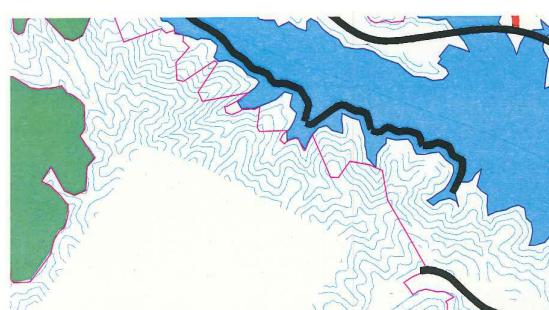
(一般部)

車道幅員 : 3.5m × 2 車線

(堤頂部)

車道部幅員 : 3.25m × 2 車線

歩道部幅員 : 2.0m+1.5m



尾原ダム竣工記念モニュメント

H24. 4. 26 資料

昭和32年の斐伊川中流域ダム構想以来半世紀以上に及ぶ尾原ダム建設事業が本年3月に完了しました。地元温泉地区はもとより、移転された北原地区、尾原地区の皆様や、直下流の尾原地区の住民の皆様が、これまで多くの苦難を乗り越えダム事業に関わってきた思いと足跡を後世に語り継ぎ、尾原ダムとさくらおろち湖が周辺地域振興に大きく貢献することを祈念して建立する。

